

一〇〇九年春の入社を目指す学生の就職活動が始まった。百年に一度といわれる経済危機で企業の成長力や将来性が見えにくくなる中、会社選びが例年になく難しくなっている。インターネットを上手に活用すれば、OB・OG訪問や説明会への参加だけでは分からぬい会社の姿が浮かび上がってくる。

「会社側の話は良い」とばかりでうのみにはできない」。大手メーカーの会社説明会に出席した都内の私立大学の男子学生はこう話す。企業の経営状況や見通しを知るうえで役立つのが、金融庁が運営する「EDINET」や、東京証券取引所の「適時開示情報閲覧サービス」のサイトだ。

企業や一定条件を満たす企業に提出が義務付けられている有価証券報告書、その速報版ともいえる決算短信などを掲載している。いずれも会社の経営課題や予想される経営リスク、従業員の平均給与などの最新情報を記載した公開資料だ。

黒字でも倒産する企業はある。キャッシュフロー計算書なども見比べれば、企業の資金繰りがおまかに分かる。

東証の渉外広報部の三村聰氏は、「本来は投資家

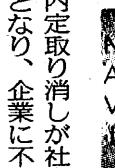
会社分析 就活制す近道

業績・財務読み込む

は削除しない」と話す。情報収集の前に重要なのは、興味のある職種や仕事を見つけること。雇用や人材開発を研究する労働政策研究・研修機構の「キャリアマトリックス」は、約五百種類の職業で必要となる知識や一ヵ月当たりの労働時間、職場環境などについて説明している。

夫執行役員は「ネットにぶコーナーでは画面上の仮想空間で自分に合った職業をゲーム感覚で探れ

面接情報 サイトで芯換



大学主催の企業説明会で担当者の話に真剣に聞き入る学生
(東京都新宿区)

OB訪問だけでは分からない



就職活動に役立つサイト

| サイト名 | 運営者 | 特徴 |
|------------|-------------|--|
| キャリアマトリックス | 労働政策研究・研修機構 | 約500種類の職業を紹介。現場で働く277万人のモニター調査を基に作成。3月から携帯端末での閲覧も可能に |

ネットナビ+ α

■ A V ■

開発責任者の松本真作副統括研究員は「学生の就職活動はイメージ先行になりがち。入社してから後悔しないためにも色々な仕事があることを知つてほしい」と話す。

ネット求人大手のエン・ジャパンの就職支援サービス「[e.n]」学生の就職情報の「メール就活相談」コーナーでは、あらゆる疑問に専門スタッフが答えてくれる。直接

業績悪化で採用人數を減らす企業が増えているが、早稲田大学キャリアセンターの西尾昌樹氏は「優秀な学生を求める企業のニーズは高く必ずしも就職氷河期ではない」と語る。親や卒業生などを賢く使えば春が一步近づくかもしれない。

| | | |
|-------------------|---------|---------------------------------|
| EDINET | 金融庁 | 有価証券報告書などの閲覧が可能。数年分の資料をまとめて見られる |
| 適時開示情報 閲覧サービス | 東京証券取引所 | 上場企業の最新情報をリアルタイムで閲覧できる |
| みんなの就職 活動日記 | 楽天 | 2万社以上の掲示板あり。ピーク時には30万人以上参加も |
| [e.n] 学生 の就職情報 | エン・ジャパン | 「メール就活相談」のコーナーでは学生の悩みに専門スタッフが対応 |

試験に最適な服装から内定を辞退する方法まで、多いときは一日当たり数十件の相談が寄せられ、「どんなにささいな相談にも二十四時間以内に回答する」(編集長の深井幹雄氏)。会員登録は無料だ。
目ぼしい企業の業界事情については、業界団体のサイトが頼りになる。例えば「日本民営鉄道協会」のホームページでは大手私鉄の売上高や輸送人員を比較できる。「日本旅行業協会」のサイトでは旅行各社への予約状況などの情報を掲載。各社の繁盛ぶりがうかがえ

お断り
面は米週から「らいふプラス」に衣替えします。
「暮らしのヒント」「」
の一品」「ランキング」
は終了します。